

あなたと議会のふれあい誌 伊奈町

第190号

議会だより

令和2年12月定例会

◆ 議案概要・審議結果

◆ 決算特別委員会審議

◆ 特集ページ「キラキラ光る元気なまち」

“医療・介護の最前線を守る”



町立保育所にICT導入へ

感染症拡大防止対策

児童の登降園管理をカードで行う

予算額

279万円

コロナ対応交付金活用

12月定例会は、11月30日から12月16日までの17日間の会期で開かれました。町長から提出された22議案、議員提出の1議案を審議し、すべて原案どおり可決しました。



ICTシステムが導入される北保育所

問 保育所に導入するICTシステムの具体的な内容は、
答 北保育所では、玄関の開閉に職員の手間がかかっていた。玄関の電子錠を自動的に開閉できるカードリ

ス単位での連絡ができるようになる。
例えば、児童がケガをしたときに、保護者に写真つきで連絡をすることができるよう。ペーパーレスにもなり、職員の業務の負担も軽減される。

ーダーを設置することでカードをかざすだけで開閉できるようになり、コロナ対策にもなる。またICTシステムの導入により、北・南の両保育所では、保護者にアプリをインストールしてもらい、アプリへの一斉送信やクラ

謹んで新年のお喜びを申し上げます

伊奈町議会議長 村山 正弘

昨年は、コロナ禍の中に私たちがいました。

国内は元より、世界中の人々がマスクを必携として、家庭以外では素顔を見せないことが私たちの新しい日常となりました。

この現況を克服した象徴に、今夏は一年延期された東京五輪・パラリンピックが開催予定です。盛会を信じ、早くに元の日常に戻りたいものです。

一方、町の一般会計の予算額は国の三次補正を含み過去最大の百八十億円規模と予想されます。議会は町民の代表として、町政のチェックと提言に努めます。行政と議会が両輪となって町民・町のために進んでまいります。皆様のご多幸ご健勝を祈念し新年の挨拶いたします。



公職選挙法の規定により、選挙区内に年賀状等のあいさつ状を出すことは禁じられています。
議員個人としての年賀状は失礼させて頂いております。

各教室に大型テレビ

全小中学校教室に配置

契約額

1,725万円

コロナ対応交付金活用



大型テレビの導入により授業の様子も変わります

GIGAスクール構想の一つとして、町内小中学校に、65型の大型テレビが冬休み明けの1月から設置される予定となりました。

学習用端末の1人1台導入と連動したICTを活用した授業に寄与するものです。

学習用端末は3月までに整備される予定で、これから学習用端末と大型テレビを使った授業が展開されていきます。

なお、大型テレビは、一般競争入札で町内業者が落札しました。

問 テレビの仕様・保証内容は、

答 国産、4K対応、5年保証となっている。

ペーパーレスの推進

三役他職員 85 台、議会 20 台
計 105 台のタブレット端末導入

契約額

2,024万円
(5年分)

コロナ対応交付金活用



議会関係資料のペーパーレス化、議会運営の効率化、ICT化の推進、感染症対策等を目的に、端末導入が決定されました。

同様のシステムは、県内では桶川市、久喜市、鴻巣市、秩父市、本庄市他、多数の自治体で導入済みまたは導入予定です。

将来的には、リモート会議や防災時活用等への展開も可能です。

◆委員
鈴木 宗治（南）
津布子三郎（米）
西川 慶一（中央）
齋藤 和郎（北）

◆補充員

樋口 町子（中央）
川田 茂（南）
間々田秀幸（米）
清水 壽明（北）

敬称略

町選挙管理委員会委員・補充員
を選出

任期満了に伴う、町選挙管理委員会委員および同補充員の選挙を行いました。

選挙の結果、次の方々が選ばれました。

〈12月定例会〉議案一覧及び審議結果

議案番号等		議案名等と主な内容	審議結果	
町長提出議案	人事	第81号 議案 伊奈町教育委員会の委員の任命について ●教育委員会の委員の澤田誠一氏の任期が令和2年12月21日で満了となるため、後任に三國隆夫氏を任命することについて同意を求める。	全会一致	同意
		第82号 議案 伊奈町公平委員会の委員の選任について ●公平委員会の委員の長島晴夫氏の任期が令和2年12月21日で満了となるため、同氏を再選任することについて同意を求める。	全会一致	同意
	条例	第83号 議案 議会の議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例 ●議会の議員の期末手当の支給率を0.05月分引き下げる。	全会一致	原案可決
		第84号 議案 町長及び副町長の給与等に関する条例及び教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例 ●町長、副町長及び教育長の期末手当の支給率を0.05月分引き下げる。	全会一致	原案可決
		第85号 議案 伊奈町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 ●人事院及び埼玉県人事委員会の勧告等に鑑み、町職員の期末手当の支給率を0.05月分引き下げるとともに、会計年度任用職員の期末手当に関する特例を定める。	全会一致	原案可決
	補正予算	第86号 議案 令和2年度伊奈町一般会計補正予算（第8号） ●歳入歳出各7,418万7千円を追加し、補正後総額を175億7,689万円とするとともに、小学校整備事業の繰越と地方債の補正。歳入では、社会保障・税番号制度システム整備費補助金、感染症予防事業補助金、財政調整基金及び小学校整備事業債の増額など。歳出では、人事院勧告による職員の期末手当の減額に対し、新型コロナウイルス感染症対策として保育支援ICT導入事業、PCR検査体制を充実させる感染症対策事業、町立小中学校の修学旅行キャンセル料等支援事業及び南小学校トイレ改修工事の増額など。	全会一致	原案可決
		第87号 議案 令和2年度伊奈町国民健康保険特別会計補正予算（第3号） ●歳入歳出各367万5千円を追加し、補正後総額を39億3,409万8千円とする。職員人件費及び地方税法等の改正に伴うシステム改修業務による事務費の増額など。	全会一致	原案可決
		第88号 議案 令和2年度伊奈町中部特定土地地区画整理事業特別会計補正予算（第2号） ●歳入歳出各54万円を追加し、補正後総額を1億5,491万1千円とする。職員人件費の増額。	全会一致	原案可決
		第89号 議案 令和2年度伊奈町介護保険特別会計補正予算（第3号） ●歳入歳出各11万円を減額し、補正後総額を25億6,310万2千円とする。職員人件費の減額。	全会一致	原案可決
		第90号 議案 手数料及び使用料の額の適正化を図るための関係条例の整備に関する条例 ●税務課や住民課が発行する証明書等の手数料及び体育施設等の使用料の額の適正化を図る。	賛成多数 (注)	原案可決
	条例	第91号 議案 伊奈町議会議員及び伊奈町長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例 ●公職選挙法の改正に伴い、議会議員及び町長の選挙運動用自動車の使用、選挙運動用ビラの作成及び選挙運動用ポスターの作成を公営とする。	全会一致	原案可決
		第92号 議案 伊奈町国民健康保険税条例の一部を改正する条例 ●地方税法等の改正に伴い、国民健康保険税の軽減に係る規定を整備する。	全会一致	原案可決
		第93号 議案 伊奈町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 ●厚生労働省令の改正に伴い、放課後児童支援員に必要な研修に中核市の長が実施する研修も追加された。	全会一致	原案可決
		第94号 議案 伊奈町介護保険条例及び伊奈町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例 ●地方税法等の改正に伴い、介護保険料及び後期高齢者医療保険料に係る延滞金の割合の特例に関する規定を改める。	全会一致	原案可決

議案番号等		議案名等と主な内容	審議結果	
町長提出議案	条例	第95号議案 上尾・伊奈ごみ処理広域化検討会議設置条例 ●上尾市と伊奈町で共同で進める広域ごみ処理施設に資するため、関係市町のごみの分別、収集を検討することを目的に、上尾・伊奈ごみ処理広域化検討会議を共同設置する。	全会一致	原案可決
	条例	第96号議案 伊奈町火災予防条例の一部を改正する条例 ●対象火気設備等の位置、構造及び管理並びに対象火気器具等の取扱いに関する条例の制定に関する基準を定める省令の改正に伴い、急速充電設備の全出力の上限を200Wまで拡大するとともに、火災予防上必要な措置を定める。	全会一致	原案可決
	その他	第97号議案 上尾・伊奈ごみ処理広域化検討会議共同設置規約に関する協議について ●上尾市と伊奈町が共同して上尾・伊奈ごみ処理広域化検討会議を設置することに関し、協議により規約を定める。	全会一致	原案可決
		第98号議案 町道路線の認定について ●内宿台二丁目60番14地先～内宿台二丁目60番3地先の路線は、一般交通の用に供するため、新たに町道第6310号線として認定する。	全会一致	原案可決
		第99号議案 財産の取得について ●GIGAスクール構想における町立小中学校大型提示装置等（65インチ液晶テレビ、キャスター付きディスプレイスタンド、HDMIケーブル）98台を1,724万8千円でイナブングから購入する。	全会一致	原案可決
		第100号議案 公の施設の指定管理者の指定について ●総合センターの施設管理業務について、指定管理者の指定をする。引き続き「アイル・オーエンスグループ」を指定管理者とする。	全会一致	原案可決
		第101号議案 財産の取得について（タブレット端末） ●議会関係資料のペーパーレス化と議会運営の効率化を図るため、ペーパーレス会議システム導入タブレット端末105台を2,023万9,450円で東京インタープレイ株式会社から購入する。	全会一致	原案可決
		第102号議案 財産の取得について（学習用端末） ●GIGAスクール構想における町立小中学校学習用端末等4,130台を2億1,010万円で株式会社エーティーエルシステムズ北関東オフィスから購入する。	全会一致	原案可決
議員提出	規則	議第5号議案 伊奈町議会会議規則の一部を改正する規則 ●議会においてタブレット端末を使用するにあたり、その取扱いを規定するとともに、一般質問の質疑の回数を見直す。	全会一致	原案可決

（注）全会一致でないものは下記のとおり、全会一致のものは議員ごとの賛否の表示は省略します

賛否がわかれた議案の審議結果

		議員名																結果	
議案名		武藤倫雄	高橋まゆみ	山野智彦	大野興一	栗原恵子	戸張光枝	藤原義春	五味雅美	上野尚徳	上野克也	永末厚二	大沢淳	佐藤弘一	青木久男	村山正弘	山本重幸		
第90号議案	手数料及び使用料の額の適正化を図るための関係条例の整備に関する条例	○	○	○	●	○	○	○	●	○	○	○	●	○	○	—	○	原案可決	

（注）議長「—」は議事進行を行うため、賛否の表明はしません

賛成討論 武藤 倫雄
これまで消費税導入や維持管理費等の増加があった中でも長年据え置かれてきた。今後良好な住民サービスを提供し、社会保障を維持し続けていくためには必要である。

反対討論 大沢 淳
引き上げられる料金は24項目と広範囲で、住民への影響は小さくない。コロナ禍での生活不安のもとで、このような負担増は町政への信頼低下につながりかねない。

第90号議案
手数料及び使用料の額の適正化を図るための関係条例の整備に関する条例

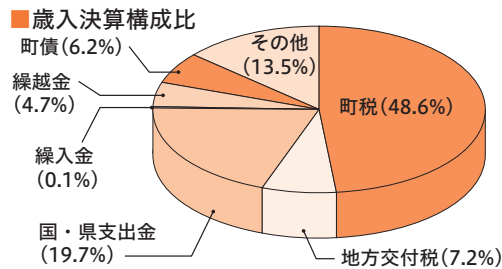


RPA※¹導入により、 業務時間290時間削減！

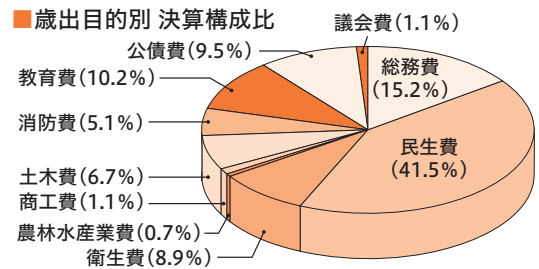
令和元年度 決算を認定

令和元年度決算は、議長、監査委員を除く議員で構成された決算特別委員会（審査日10月28日・29日）で審査し、12月定例会初日の本会議において採決し、全て認定しました。

一般会計 歳入 119億7,275万3千円
(前年度 119億5,531万7千円)

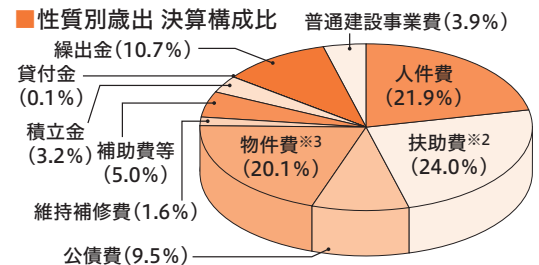


一般会計 歳出 115億9,903万8千円
(前年度 113億8,935万2千円)



※補足

- ※1 RPA…ロボティック・プロセス・オートメーションの略で、作業プロセス自動化技術の一種
- ※2 扶助費…児童福祉費、社会福祉費、老人福祉費などで、27億8,492万6千円（1億4,952万3千円増）
- ※3 物件費…ほとんど委託料が占めた。23億3,301万2千円（1億3,816万9千円増）



主な質疑

一般会計 歳入

問 町民税法人分を増収するには、町内の企業規模で、できる仕事は全て町内業者に発注するべきである。

答 町内事業者の活性化を考えBUI伊奈を進め、発注機会、受注機会を増やす。

問 ふるさと寄付金について、町民から他の

令和元年度決算認定についての会計一覧及び審議結果

	会計名	審議結果
決算	一般会計	全会一致 認定
	国民健康保険特別会計	全会一致 認定
	公共下水道事業特別会計	全会一致 認定
	中部特定土地区画整理事業特別会計	全会一致 認定
	介護保険特別会計	全会一致 認定
	後期高齢者医療特別会計	全会一致 認定
	水道事業会計	全会一致 認定

歳出

問 RPA導入支援事業のライセンス内容と効果は。

答 ライセンスは1年間。現状、3課で6業務を運用し、財務会計システムへのエクセルからの自動転記、帳票出力、グループウェア上のメール保存などの定型業務を自動化。令和元年度の実績として導入前、約420時間かかっていた事務が、導入後130時間となり、約290時間の削減となった。

民生費

問 障害者虐待防止センターへの通報や相談件数は。

答 虐待の取扱件数は、平成30年度は2件、令和元年度は4件。

衛生費

問 上尾伊奈つつじ苑管理運営事業について、斎場管理運営負担金が前年度は145万6千円、今年度は128万9千円。減額理由は。

答 コンプレッサの更新等の高額な工事があった。令和元年度は高額な工事がなかった。

農林水産業費

問 樹園地が特に減少している。活性化と飲食店との連携は。

答 梨やブドウの生産者は高齢化を迎えた農家が多く後継者問題がある。今後の利用形態について、アンケートを実施したい。圃場を貸してもよい等あれば積極的に方法を考えていく。来年、町の圃場で就農予定者が一人いるので応援する。飲食

自治体への寄付によって減収した町税額は。町に入るべきであった税額は昨年度、452万2千円。

相談件数は、平成30年度は31件、令和元年度は113件。

店とのネットワークについて、マスタープラン計画に基づき対応し応援する。

商工費

問 消費生活セミナーの内容と啓発品の内訳、相談の主な内容は。

答 セミナーは年2回開催。1回目が遺産相続について。2回目が終活について。啓発品は、くらしの豆知識本を100冊と除菌アルコールジェルを200個作成。消費生活相談は、昨年度171件。主な相談内容は、契約や解約について。

土木費

問 小規模舗装修繕工事に1142万円の支出。大型車両に適用していない構造基準の道路への通行などで道路が傷み、毎年修繕費がかかる。事業者への注意喚起や看板設置など防止策を講じているか。

答 生活道路は大型車

両の頻繁な通行を想定していない。道路状況にあった修繕を行っているが、予算の範囲内で、応急的なものとなる。徐行や、一時停止などの表示関係は、交通規制がかかるので、警察と相談し研究する。

消防費

問 救急救命士育成事業で、職員の基準数88人は救急救命士も含めて88人という基準なのか。また救急救命士の基準値は。

答 救急救命士を含めた数。救急救命士を設置する基準は特にならない。

問 救急救命士は、59名の中で何人いるか。

答 救急救命士は24名。

教育費

問 伊奈氏屋敷跡航空レーザー測量業務委託料365万2千円の測量範囲と成果物は。また、成果物を町が使用した場合などパテント

料は発生するのか。

答 測量業務の範囲は伊奈氏屋敷跡全域をカバーしている。成果品は、3次元の計測データ等が納品され今後、調査研究が進み、伊奈氏屋敷跡の全体像の復元や3D印刷をするときは、データを使えば復元可能になる。費用は、模型等を作る際は必要になるが、3Dプリンター等で簡易的に印刷する場合は、費用は発生しない。

財産に関する調査

問 地上権として図書館、高齢者等社会福祉施設用地、同じく伊奈町が権利設定者として登記されている水道庁舎の施設用地の3つに、地上権の設定がされている。それぞれ賃貸借契約が60年間という契約だが、この3つの施設で購入の検討、もしくは既に交渉しているものはあるか。

答 今のところ、検討

していない。

国民健康保険

問 賦課徴収事務の経費負担は一般会計からあるのか。

答 人件費や賦課測定にかかる需用費や役務費などは一般会計から繰り入れている。

公共下水道事業

問 工事請負費が予算対比で7割を切るが、工事自体は計画通り実施できたか。

答 予定の箇所は施行済みだ。取付管設置事業については予算よりも申請が大幅に少なかったため不用額が多かった。

中部特定土地 区画整理事業

問 従前地分筆ができるようになった時期、費用、実施件数は。

答 平成20年か21年頃。換地変更業務委託料が252万7千円、杭を入れる費用が昨年度5

94万2千円。令和元年度の従前地分筆の件数は60画地となる。

介護保険

問 介護事業全体の成果として要介護度が改善した方の人数と改善した度数の総和は。

答 認定者1473人のうち令和元年度に3年間の経過を経て更新を迎えた方が全体で768名。そのうち、軽度へ変更となった方は127名で16・5%。いきいき脳力教室やロコラジサロンなどに参加した方について追跡調査をしたところ、80%の方が現状維持あるいは軽度の変更という結果から、介護予防事業の効果はあったものと考えている。

水道事業

問 配水管の耐用年数は、80年と聞

くが固定資産に載っているのか。固定資産であれば構築物か何かになると思うが、10年から60年と書いてある。本当に80年で間違いなのか。

答 固定資産に計上している。減価償却の期間は40年で、今、布設替えをしているものは80年程度もつだろうと言われている。



総務建設産業常任委員会

適正化

使用料

手数料



使用料が見直されるナイター設備のある記念公園野球場

町長提出議案は7件付託されました。

●一般会計補正予算(8号)

問 今回の補正にはコロナ禍対応臨時交付金第2次分は充当されているのか。

答 交付額3億円余り

で内示はあるが未交付だ。入金分は来年3月議会ですべて財源内訳の変更をする。

問 消防費で時間外勤務手当350万円増額の要因は何か。

答 10月までの半年で執行状況が70%となった。火災等が増加する

ような季節を迎え増額をお願いしたい。

●使用料等の適正化

問 窓口での手数料の一部や運動施設の使用料を施設にに応じて値上げするが、今回の値上げで町の増収分はどのくらいか。

答 例年並みの利用として住民課と税関係で190万円、使用料は記念公園と丸山スポーツ広場で229万円。

問 増額分で施設の維持管理を賄えるのか。

答 増額分はその費用の一部となる。

問 今回の見直しの根拠は何か。

答 記念公園は昭和54年の開始から、丸山スポーツ広場は平成13年の竣工以来、また手数料

料は昭和62年以来改訂していない。本来これらは受益者負担が原則であるため、その適正化を図るものだ。

●選挙の公営に関する条例

問 公職選挙法の改正により町も市並みに選挙公営をすることができ。今回の条例では、町議会議員選挙での町の負担増はいくらとなるか。

答 選挙カー、ポスター制作費、それにビラの代金が新たに加わり、立候補者20人として最大1500万円ほどの増になる。

●指定管理者候補者の選定結果について

伊奈町総合センター等の指定管理者の公募に、2団体から応募があり、アイル・オーエンスグループが選定された。

問 補欠候補者A社の名称、審査項目、点数を聞きたい。

答 それらはすべて、公表しないことになっている。

問 選定理由はなにか。

答 アイル・オーエンスの方がうまく対処してきた実績をアピールし、さらにプラスアルファを加えた提案をされたように感じた。

所管事項

一般会計の歳入全般、行政施策の総合企画調整、行財政運営、情報公開、職員、交通安全、防犯、防災、町税の賦課徴収、住民相談、消防、救急、農業、商工業、区画整理、道路河川、公共下水道、水道事業、建築関係

委員会レポート

委員会での質問と答弁の一部を要約したものです。

文教民生常任委員会

所管事項

町民の諸証明、国民健康保険、介護保険、医療、予防接種、各種検診、社会福祉、児童福祉、母子福祉、保育、子育て支援、人権、環境衛生、学校教育、社会教育、生涯学習、学校給食関係

PCR検査に補助

町長提出議案は9件付託されました。

●PCR検査の補助

事業内容は。

問 65歳以上や基礎疾患のある無症状の人には、自己負担5千円でPCR検査ができる。

答 補助は1回限り。町内7医療機関で実施。

問 発熱時の場合は。

答 発熱した場合には、県指定の町内の8医療機関で、インフルエンザと新型コロナウイルスの診療・検査ができる。

保険適用で補助はない。

●修学旅行キャンセル料支援

問 行事の実施状況は。

答 修学旅行は2小学校が未実施で、12月と3月に予定している。

林間学校は未実施の1中学校が来年度に延期、4小学校は中止して代替行事を検討中だ。

問 キャンセル料は。

答 延期によるホテルの変更などによるものの国の交付金で対応する。

●南小学校のトイレ改修工事

問 財源変更の内容は。

答 工事の延期による単価の訂正と、一般財源を地方債に変える。

●国保職員の時間外

問 時間外の見込みは。

答 新型コロナウイルス関係と、区画整理事業の町名変更作業で、一人当たり月に40〜60時間ほどを見込む。

●国保のシステム改修

問 改修内容は。

答 税制改正で、基礎控除増額に伴って国保税の軽減等、影響する部分を改修する。

●放課後児童支援員の研修対象に中核市も

問 広げる理由は。

答 中核市で開催の研修も対象にすることで、受講の機会が増える。

●上尾伊奈ごみ処理広域化検討会議の設置

問 分別収集の変更は。

答 上尾市と伊奈町で違うので、統一に向けて検討する。分別次第で焼却炉の規模が変わる。伊奈町としては再資源化を積極的に取り組んできた。

問 委員の構成は。

答 識見を有する者、廃棄物減量等推進委員、消費者団体、現施設の地元代表、新施設の地元代表が上尾・伊奈各1名ずつと、学識経験者、関係機関職員各1名ずつの計12名。

問 費用の分担は。

答 報酬、費用弁償、会議費、運搬費、郵便料金などが折半になる。

●保育所にICT導入

問 事業内容は。

答 児童の登降園管理、保護者への連絡、体温管理もできる。



南保育所でもICTにより、登降園管理をカードで行うことができるようになります

一般質問

そこが
聞きたい



13人が登壇

議員が町政全般または特定の事項について、町の見解を問います。12月定例会では、13人の議員が質問しました。主な質疑応答を、質問した議員が要約して掲載します。なお、会議中の発言と答弁の詳細は、伊奈町議会ホームページおよび図書館にある会議録でご覧になれます。

ページ	質問議員	質問事項
11	戸 張 光 枝	● 続くコロナ禍、キャッシュレス決済で「い～なエ～ル」 ● 孤育てを見守るオンライン相談窓口開設と家庭訪問型支援「ホームスタート」導入を
11	武 藤 倫 雄	● 街区公園の果たす役割と町民生活にもたらす効果をどのように評価しているか ● 街区公園がない既存市街地についての見解は ● 子どもが自転車の練習をできる場所づくりが必要と考えるが
12	栗 原 恵 子	● 学習者用デジタル教科書について ● 子ども食堂とフードパントリーについて ● 認知症との共生について
12	大 沢 淳	● ニューシャトル駅の駐輪場の整備 ● 「伊奈町児童虐待死亡事例検証報告書」の提言を受けて ● 児童扶養手当の現況届の手続き改善 ● 地域経済の振興策と企業誘致の展望 ● コロナ禍におけるスポーツ振興
13	大 野 興 一	● 介護保険制度がはじまってから20年にあたり、第8期介護保険計画策定について ● 学校部活動の社会教育への移行の見通しについて
13	永 末 厚 二	● 地域包括ケアシステムについて ● 公共施設の運用等について
14	上 野 尚 徳	● 新型コロナウイルス感染・再拡大に対する対応について ● 伊奈町まち・ひと・しごと創生総合戦略について
14	高 橋 ま ゆ み	● 上尾伊奈新環境センター整備事業について ● 都市計画道路上尾伊奈線整備に関連する渋滞緩和対策 ● 環境課題に対する町のサポートを
15	藤 原 義 春	● 伊奈町の水害防止について ● コロナによる歳入の減少について ● 子育て世代への支援について ● いじめと不登校について
15	佐 藤 弘 一	● プレミアム付商品券について
16	五 味 雅 美	● コロナ禍にふさわしい国民健康保険に ● ごみ処理施設候補地の環境保護を ● 公園整備の今後について ● 子ども広場について
16	青 木 久 男	● 新型コロナウイルス感染状況と感染症に関する臨時交付金対応事業について ● コロナ禍での学校行事等への影響について ● 町制施行50周年記念事業について ● 公共施設（文化・体育・福祉）の相互利用について
17	山 野 智 彦	● 伊奈町一般会計における「委託料」の増大について ● 水道事業会計における現預金の活用方法について

孤育てを見守る体制構築を



戸張 光枝 議員
とばりみつえ

家庭訪問型支援「ホームスタート」導入を

問 多胎児世帯支援は。

答 令和3年度から実施予定の産後ケア事業で出産後1年以内の心身に不調のある母子に対して助産師等の看護職が中心で家庭訪問し相談、助言や産後ケア

を実施する。

問 コロナ禍で、子育て支援拠点に足を運べない方や家庭訪問を躊躇される方のために相談先の顔が見え、安心感のある子育てオンライン相談窓口開設は。

答 利用者が施設まで出向かずに相談等が受けられるメリットがあるので検討する。

問 先輩ママがボランティアで家庭訪問する「ホームスタート」。

100を超える自治体が導入。当町も実施し地域で見守りを。

答 実施自治体の状況を研究する。

続くコロナ禍、キャッシュレス決済で「い」なエールを

問 今回プレミアム付商品券を購入できなかった方、また、1冊5千円から購入という縛りもある。その点、融通が利くキャッシュレス決済、3密を避け新しい生活様式にも対応できる消費活性化事業の実施は。

答 研究する。



キャッシュレス決済は感染症防止にもつながります

近所に公園がない地域について



武藤 倫雄 議員
むとうみちお

街区公園が無い地域

問 既存市街地である南本区、志久区、丸山区には街区公園が無く下郷区には小規模な「下郷公園」のみである。見解はどうか。

答 街区公園のほとんどは区画整理事業において築造された。区画

整理が行われていない区域で不便を感じられる方々がいるのは認識している。

公園設置について

問 設置の課題と今後の取り組みはどうか。

答 公園整備には高額の費用が必要となるため新たな公園整備は非



健康・災害対策に有効な街区公園

常に難しい。今後は個人の方から公園用地の寄附等があった場合には検討する。

問 そのような見解と取り組みで十分か。

答 公園に準じた活用ができるよう水路の上面や新幹線高架下等の整備を検討する。

自転車の練習場所

問 自転車の練習が出来る場所がない地域がある。行政と企業や団体、住民が協働して場所づくりが出来るよう働きかけてはどうか。

答 街づくりにおいて「市民協働」は極めて重要と認識している。町内には、地域貢献活動に取り組むたいと考えている企業もあると思うので、町商工会等を通じて話してみる。

学習者用デジタル教科書を活用した教育は



くりばら けいこ
栗原 恵子 議員

問 町の考え方は。

答 紙の教科書とデジタル教科書のそれぞれの特色を生かし、併用による授業の展開や、学習内容・学習方法を設定し、目的に応じて両教科書を効果的に活用できるようにすることが重要。

問 導入はいつからか。

答 教科書の使用は国の基準等で決まるので国で行う実証研究や有識者の検討会議の内容を見極め準備を進める。

問 デジタル教科書を

活用する教師に求められる資質や能力は。また、向上を図るには。



子ども食堂と、ひとり親支援の新展開「フードパントリー」の促進を

答 教材研究・評価等に ICT を活用する能力や児童生徒の ICT

活用を指導する能力等が求められる。これらの能力の実態を把握し、

バランス良く身に付けられるよう計画的に研修を行い、現場での教育実践等を積み重ねていく事が効果的である。

認知症との共生

問 仮称「認知症になっても安心なまちづくり条例」を県内他市町村に先駆けて制定を。

答 今後の急速な高齢化を見据え、町、町民、関係機関等が一体となつて、認知症の人にやさしいまちづくりに取り組むため基本条例の制定を検討する。

*その他、子ども食堂についての質問をした。

二ニューシャトル駅の駐輪場



おおさわ じゅん
大沢 淳 議員

問 混雑している駐輪場の拡張を。

答 利用状況調査を実施した。今後も利用状況を見守り、必要な対策を講じたい。

児童虐待再発防止

問 要保護・要支援児童数は。

答 平成22年度が5人。

問 27年度が34人。令和2年度は10月末で77人。

問 伊奈町で亡くなった児童は保育施設を利用していなかった。同様の子ども把握を。

答 4歳児と5歳児で合計69名と推察される。

児童扶養手当の現況届
問 ひとり親のプライ



地域で親しまれる開放的なスポーツ施設

答 バシーや心情に配慮した必要最低限の手続きへ。

問 同居人の有無を口頭で確認することとされている。必要に応じて別室で対応している。

地域経済の振興策
問 企業誘致の取組と可能性は。

答 用地の位置や面積などの条件が合致せず実現に至らないなど極めて困難だが、埼玉県には優位性がある。

コロナ禍でのスポーツ

問 スポーツは健康と体力の増進に不可欠。施設の閉鎖、利用制限は。

答 閉鎖している施設はない。感染症対策ガイドラインを遵守して使用していただいている。

南部地域に地域包括支援センターを設置



おおの こういち
大野 興一 議員

問 7期介護保険計画では、日常生活圏域を一つと設定しているが、生活圏域の見直しはあるのか。

答 日常生活圏域を町全体で1圏域と設定したが、今後の高齢化人口の増加に対応して高齢化が著しく進んでい

る南部地区を日常生活圏域と定め、2圏域とする。来年度の第8期介護保険事業計画に盛り込む。

問 2圏域とは南部地域に地域包括支援センターができることか。

答 2圏域体制を進めるため南部地域に地域

包括センターを新たに1か所設置する予定。

問 令和2年改正された社会福祉法等の中に

「重層的支援体制整備事業」とあるが、これはどのようなものか。

答 地域住民が抱える課題が複雑・複合化する中、従来の支援体制では、十分なサポート

体制などができない。国が地方共生社会実現に向けた包括的支援体制を整えるために創設

休日部活動を地域移行に向け準備する

問 伊奈町の部活動の在り方は。

答 令和5年度から段階的に地域に移行できるよう実践研究の環境の整備の推進など研究

する。



部活動指導員と共に練習に励む生徒たち

地域包括ケアシステム、地域の支えあいを



ながすえ こうじ
永末 厚二 議員

問 体制整備の進捗は。

答 生活支援・介護予防では、居場所づくりやロコラジ体操など、高齢者の見守り事業、認知症高齢者等の見守りとして、行方不明者の早期発見のため「いな見守りONE TEAM事業」を始めた。

問 認知症の徘徊は、

答 認知症の徘徊は、

来年度、南中学校区を圏域として設定し、新たに地域包括支援センターを設置する。設置は民間事業者への委託方式で、公募による提案方式を検討中。

問 徘徊訓練をしてはどうか。

答 認知症の徘徊は、

問 総合センターホールの利便性向上を。

答 大ホールは建築後約40年、施設が旧式化し、ニーズに対応できていない。修繕や整備を計画的に進め、使用料等も検討したい。

社会的な問題で当事者や家族だけの問題とせず、地域の課題として問題意識を持つことが必要。徘徊訓練の実施は今後の課題としたい。

問 公共施設の運用は町内優先の希望があるが、何らかの方法は。

答 令和元年度の施設利用の実績は町内利用が全体の97・7%である。町外利用者は、現在も利用料金で割増を設けており、これ以上の制限は難しい。

問 総合センターホールの利便性向上を。

答 大ホールは建築後約40年、施設が旧式化し、ニーズに対応できていない。修繕や整備を計画的に進め、使用料等も検討したい。

問 総合センターホールの利便性向上を。

答 大ホールは建築後約40年、施設が旧式化し、ニーズに対応できていない。修繕や整備を計画的に進め、使用料等も検討したい。



地域の居場所での折り紙教室
(2019年6月撮影)

医療崩壊を防ぎ、感染・再拡大に 対する備えを



うえの なおのり
上野 尚徳 議員

医療機関・従事者への支援を

問 経済的支援は。

答 医療従事者へは、

国が慰労金交付事業を創設。町は、医療機関等支援金・10万円。埼玉県指定診療検査医療機関に25万円など。

問 額が少なく感じる。

追加の補助金は。

答 国・県の動向を見て対応していく。

学校の休業に関して

問 休業の線引きは。

答 校長の所見等を基に教育委員会が判断。

国は、地域一斉の休業は避けるべきと言及。

問 ICTを活用した



学びの遅れをおこさぬため、オンライン授業の準備に取り組む先生・町教育関係者

授業は行えるのか。

答 準備はほぼできている。家での授業が難しい子供には、パソコンルームを提供する。

伊奈町まち・ひと・しごと創生総合戦略

問 第1期戦略の総括。

答 様々な施策を行ったが、目標達成は厳しかった。今後、施策の充実を図る必要がある。

問 若い世代の定住化、転入を増やす取組みは。

答 安心して子育てできる環境。子育て家庭へ支援。保育サービスの充実等が重要と認識。

問 第2期総合戦略の達成のため、覚悟をもって取り組むのか。

答 仕事をこなすのではなく、様々な施策にチャレンジ、深化させ、職員一丸となり取り組む。

町の将来を考え地域環境の向上を



たかはし たかし
高橋 まゆみ 議員

新ごみ処理施設建設設計画に防災・公園・福祉・就労等を組み入れ、持続可能な街づくりを

問 地域住民の要望聴取をいつ行うのか。

答 進捗に合わせて適宜住民説明会を実施する。

問 水道庁舎交差点と高架下の右折車対策を。

環境課題に対する町の

答 都市計画道路整備の進捗や、交通量等の状況に応じて検討する。

問 精進場付近トヨペット側橋の冠水対策を。

問 下流側からが原則。事業主体である県に原市沼調節池上の池整備の早期完成に協力する。

環境課題に対する町の

サポートを

問 野良猫の苦情や地域猫活動の相談件数は。

答 12月3日時点で、

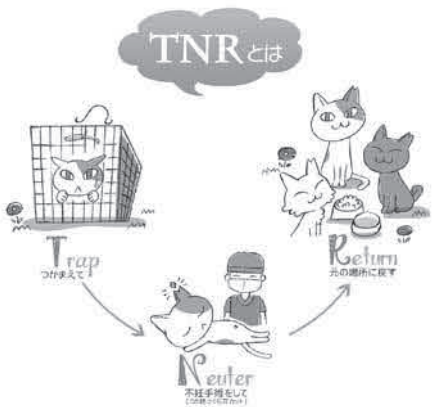
苦情のうち現場確認を行なったものは3件で電話相談等の統計は取っていない。地域猫活動の相談件数は0件。

問 飼い猫の屋内飼育の推奨と、繁殖を望まない猫の不妊去勢手術の普及、また民間団体等様々な助成金を利用し、ボランティアと協働したTNR事業を。

答 野良猫と飼い猫の区別が難しく、県では室内飼いを推奨している。事業の実施の是非を含め調査研究する。

問 スズメバチの巣駆除費用に助成金制度を。

答 財政状況を踏まえつつ今後検討していく。



地域猫活動は、置き餌をせずに後片付けをして、トイレの管理を行うことで地域の理解が深まるといわれています。猫は年に3回前後出産が可能で、1度に4～5匹産めば1年で40匹程になります

伊奈町の水害防止



ふじはら よしはる
藤原 義春 議員

問 綾瀬川の浚渫（しゅんせつ）工事は、来年3月までにどの程度行われるか。

答 綾瀬川の浚渫工事の区間は、県道上尾蓮田線からさいたま栗橋線までの区間約700m、綾瀬川と原市沼川の合流付近から下流の

立合橋までの区間約300mだ。また、今後は、県道さいたま栗橋線から原市沼川との合流付近までの区間と、

県道上尾久喜線から上流の区間を予定。

問 これまでの綾瀬川のしっかりとした浚渫工事で、住民が感謝して

いるが、昨年の台風19号と同程度の台風が来たら、どうなるか。

答 綾瀬川の河川本来の機能を回復させ、水害対策に有効だ。ただ、ゲリラ豪雨が来ると、側溝の排水能力を超えてしまうので、道路冠水が起こる恐れがある。排水路等を継続的に清掃するなど、浸水対策にしっかりと取り組またい。

小・中学校のいじめ

問 いじめを分類して、特徴的なことは。

答 小学校のいじめでは、「ものを隠されたり、盗まれたりする」が11・8%である。中学校のいじめでは、「パソコンや携帯電話で、ひぼう・中傷される」が12・5%だ。

伊奈町プレミアム付き商品券販売状況は



さとう こういち
佐藤 弘一 議員

問 プレミアム付き商品券で町の予算40%分と諸経費の詳細は。

答 景気対策事業費補助金1億430万円を交付し、内訳は40%の補助として8千万円、地元応援専用券の換金時に10%上乗せ分補助として1200万円。

印刷・ポスター・広報、人件費換金手数料・郵送料・事務費として1230万円である。

問 1次販売、2次販売、3次販売までの流れは。

答 4万冊販売のうち1次販売16108冊、2次販売は抽選で28

50名に販売し、残り3次販売した。全体で99・8%だ。残りは4次販売で完売したい。

問 今回で3回目の商品券販売だが、1回目は、行列で購入できなかった人が多く、2回目は、所得制限で申し込みが少なく効果がなかった。3回目は。

答 混乱もなく、参加店も、前回は118事業者で、今回は159事業者と増えた。また購入者の商圏などを考慮し、隣接する上尾市や蓮田市の8店舗にも参加してもらった。今回、コロナ禍で40%のプレミアム付きとし、全世帯が購入できるように努力した。



伊奈町エリアの綾瀬川は、大々的にしゅんせつ工事が行われました



伊奈町経済支援

コロナ禍にふさわしい国民健康保険に



ごみ まさみ
五味雅美 議員

問 県の国保運営方針では、自治体が行っている赤字補填の財政繰り入れをやめることと、保険税水準の統一を目指すしているが。

答 町では解消を求められる繰り入れはない。保険税が統一化された場合、税額は上がる。

コロナ禍、住民支援と負担軽減を

問 コロナ対策の傷病手当金の対象の拡大と、保険税、特に子どもの均等割りの軽減を。

答 保険税軽減は検討している。

ごみ処理施設候補地の環境保護を



ごみ処理施設候補地付近の原市沼川は、湧き出る地下水がきれいな流れをつくります

問 候補地は縄文時代・古墳時代の貝塚・集落跡が確認され、土器等も出土している。

原市沼川は湧水も豊か。ビオトープを作るなど環境保護を。

答 環境アセスメントを実施し、協議する。

公園整備の促進を

問 条例等の基準に比べても足りていない。

答 都市公園の面積は条例の標準の半分程度。計画はないが、用地の寄付があれば検討する。

こども広場の管理を

問 こども広場の意義は。除草等で地元負担にならないように。

答 子どもたちが健やかな体と明るい心を養うことを目的とする。除草は地区の行事等で要望あれば対応する。

公共施設の相互利用の拡大を



あおき ひさお
青木久男 議員

問 平成10年ごろから県内各地で広域での施設の相互利用が始まっているが、伊奈町では限られた分野のみである。どうして進まなかったのか。

答 図書館や老人福祉センターは相互利用が行われているが、他の施設では施設規模、交通アクセス、地理的・歴史的要因等が多々あったものと考ええる。

問 蓮田市や上尾市との広域相互利用を検討したらどうか。

答 多様化する住民ニーズへの対応や利便性の向上、厳しい財政運営の中における公共施設の維持管理等の在り方を勘案する中で、相互利用の必要性など、今後の行政運営においても重要な課題と認識している。今後諸課題をひとつずつ整理しながら積極的に近隣市へ呼びかけていく。

町税の徴収猶予特例

問 現在までの申請状況を伺う。

答 11月18日現在、申請件数54件で52件が許可された。個人は15件、380万円、法人は37件、1260万円程である。

問 申請受付は来年2月1日までだが、猶予分の納税期限はどうか。

答 それぞれの納期限から1年間となっている。



伊奈町と相互利用協定を結んでいる蓮田市老人福祉センター



財政再建で600力所以上の実績を上げた二宮尊徳
再興の原点「分度の法」「積小為大」は今に生きる
(写真は小針小の二宮金次郎像)

「委託料」の増大対応
問 直近の委託料金額と一般会計中の比率は。
答 H27年度約17億円、15%、R元年度約20億円、17%。(3億円増)。
問 分類別件数・額は。
答 施設委託12件、約9億円、工事・作業委託461件、約10億円



やまの ともひこ
山野智彦 議員

等。また、入札73件約2億円、プロポーザル11件、約3億円、その他503件、約15億円。
問 R3年度予算での委託料に関する方針は。
答 委託業務の必要性を検証し、経費節減に努める。内容・範囲等の見直しも行い、内製

財政「委託料」と「水道事業現預金」

化も検証する。

水道事業の現預金活用

問 現預金額と受取利息、支払利息の現況は。
答 現預金総額は18億7千万円。受取利息95万円。企業債支払利息は1千55万円。

問 利息の差約1千万円の流出は大きい。金利の高い企業債を返済すべきでは。
答 支払い利息は大きい。過去の財源としての利息が必要。繰上償還には補償金が必要となるため現行が妥当。

問 実例もある一般会計への貸付検討を。庁舎建設資金として、運用として合理的では。
答 可能であるがメリットと課題を整理し、他団体の状況調査等行い貸付の検討していく。

傍聴の主なルール・お願い

- ・傍聴券の交付を受けて入場してください。
- ・携帯電話の電源はお切りください。
- ・静かに傍聴してください。
- ・拍手等で可否を表明しないでください。
- ・児童・乳幼児は原則として傍聴席に入れません。

新型コロナウイルス感染症対策について (12月議会の例)

- ・傍聴席は一部使用を制限し、間隔をあけて着席してもらい、入場を制限する場合があります。
- ・傍聴者には、体温測定、手洗い、手指消毒、マスクの徹底をお願いします。
- ・かぜのような症状の方の傍聴はお断りします。
- ・委員会は傍聴をお断りしています。

一般質問のルール

3月議会から一般質問のルールが変わります。質問回数は制限がなくなりますが、質問時間は答弁を含め90分以内だったものが、15分短くなり、75分以内となります。

議会を傍聴してみませんか

次回の定例会開会予定日は
2月26日(金)です

町でどんな計画がされているのか、どんなことが議論されているのか、町の新情報を聞くことができます。簡単な手続きで、どなたでも傍聴できます。車いすの方の傍聴スペースもあります。役場庁舎3階議会事務局までお気軽にお越しください。

※新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、傍聴を制限させて頂く場合があります。



2021年3月議会・傍聴のご案内

新庁舎建設

特別委員会

審議項目（新庁舎建設に関する）

- ①基本構想について
- ②基本計画について
- ③機能について
- ④その他

これまで2回開催されており、次回は2月上旬予定です。

★キラキラ光る
元気なまち★

今回の特集第7弾は、コロナの禍中、町内で医療・介護を最前線で守っている皆様取材しました。普段から気をつけていること、読者の皆様へのメッセージなどを掲載します。

以下の内容でインタビュー、アンケートにご協力いただきました。紙面の都合上、①～⑥の質問の中から編集委員が選び、掲載させていただきました。

〈質問の内容〉

- ①ご自身が感染症に対して気をつけていること
- ②患者や利用者に対して気をつけていること
- ③コロナによる身体への影響、後遺症について
- ④抵抗力、免疫力を高めるおススメの方法
- ⑤読者へのメッセージ
- ⑥町へのつづやき



五味 副委員長



永末 委員長

委員長あいさつ

伊奈町が誕生して50年、新しい役場庁舎の建設計画が動き始めました。

私たち特別委員会に託された役目は、建設される新庁舎が、伊奈町の今後の発展を支え、町民の皆様の真に望む設備や機能にできるよう、議会として、町民の皆様視点に立って、審議・提言していく事だと考えます。

今回の新庁舎建設事業は、

建物・設備共に、災害に強く、出来るだけ長期に使用できるものでなくてはなりません。併せて、時代の要請に應える、組織の改革や日々進化するデジタル・情報化時代に対応できる事も必要です。

議会の施設も含め、町民の皆様が親しみやすく、自由に集え、自らの役場庁舎として、機能するよう目指したいと思っています。

表紙の写真って何？

今回は「お正月・新しい年・和」をテーマに、純農村地帯であった伊奈町の古き良き風景をバックに、子どもたちが風揚げしている様子と柴犬と戯れている様子を撮影いたしました。子どもたちの生き生きとした表情に未来や希望を感じ元氣がもらえますね。

当日は、町名の由来となった伊奈備前守忠



次公の歴史を学ぶ良い機会にもなりました。
*撮影場所は特別に許可をいただいております。

委員長

副委員長

委員

永末 厚二

五味 雅美

武藤 倫雄

高橋まゆみ

山野 智彦

上野 克也

青木 久男

さいとう やすえ

斉藤 靖枝さん(伊奈病院・看護部長)



③様々な情報が飛び交うことで惑わされ、心身の健康が失われてしまっは本末転倒です。国や自治体などの正しい情報を手に入れることと共に正しい情報を伝えること、手に入れた情報が正しいものかどうかを判断し、責任ある行動をするという視点が重要であると考えます。

⑤医療に携わる者としての責任や責務を全うすべく立ち向かっている状況です。しかし残念ながら、我々医療従事者への偏見や差別言動など、辛い思いをする職員がいるということも事実です。皆様一人一人が正しい知識を持ち責任ある行動をすることが、ご自身や大切な家族を守り、ひいては地域を守ることに直結します。これからの未来のため今一度気を引き締め、コロナ禍を乗り越えていきましょう。

⑥町の防災無線での放送時にお子様にわかりやすい具体的な対応策を放送して頂きたいです。オンラインで取り組む健康講座等一緒に取り組めたらと思います。

わたなべ まさし

渡辺 匡さん

(ことぶき歯科医院・院長)



②同伴者は最少人数でお願いし、手洗いや手指消毒、マスク着用などルールの徹底で他の患者さんを守る態勢をとっています。

医療機関に対しての国の補助金を活用し、口腔外バキューム(下の写真)を設置しました。また、換気も重要な事から空気のおよみわかる二酸化炭素濃度を測る機械も設置しました。

⑤お口の中を綺麗に保つことが基本で、口の中の菌を減らすことが大切です。



うちだ おさむ

内田 治さん(内田クリニック・院長)



①会議・講演も対面は避けリモートで行い、どうしても時は、広い会場を少なめの人数で使用する。

②待合室にパーテーション。窓を開放、扇風機も活用し、換気。
発熱外来の設置。(下の写真)

④基礎疾患を管理し、規則正しい食生活、運動、睡眠を。

⑤**昨年の3月と比べてコロナに対して鈍感になっていませんか?もう1度、気を引き締めましょう!!**

⑥町は、ワクチン接種の準備を今から!!(場所、医療従事者の人数、対象者の検討等)



ほんだ えりか

本田 江里香さん

(こむろん家管理者・介護福祉士)

①環境整備として湿度・温度と換気に気をつけています。

②コロナ禍で身体活動量が約3割(約60分程度)減少しているとの記事を読み、活動量が低下しない工夫をしたり笑って過ごせるようにしています。

④よく笑い、寝る事。食生活ではヨーグルトや納豆キムチなどの発酵食品や生姜やニンニクを使った料理を食べることを意識しています。

⑤人のいない早朝にきれいな景色を見ながらのお散歩や新しいことにチャレンジすることなどで免疫力があがります。



介護福祉士の太木陽子さん

いつもありがとうございます
ございます

お忙しい中、取材にご協力いただきありがとうございました。

議会クイズ

クロスワードクイズ
第43弾です。



応募方法

★はがきに答え

(例) (A)(B)(C)(D)(E)(F)

住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、

〒362-8517

伊奈町中央四丁目35番地

議会広報委員会

までお送りください。

なお、本誌へのご意見や感想などありましたら、あわせてお寄せください。

※区画整理が完了し新住所となりました。

☆締切 2月28日(当日消印まで有効)

正解者のなかから抽選で10人の方にエコ手

タテのヒント

1 私たちの住む町

2 マスクをつけて○○エ

3 チケット

4 3つの○○を避ける

5 一富士。二○○。三

なすび

7 このマルチコピー

機で証明書も取れま

す。手数料がお得か

も

ヨコのヒント

1 伝統的な日本家屋に

ある屋内で火を焚く

場所

3 大ヒットのアニメ「○○の刃」

5 お正月遊び。表紙の

写真。○○あけ

6 コロナ対策。窓を開

けて○○き

問題

ABCDEFを並べてで

きる言葉は?

答えのヒント

「新しい生活様式」の実

践。みんなで頑張りま

しょう!!

読者の声

一部掲載

◇今回の紙面からは、元気を頂きました。

(60代)

◇町の健康診査を四十才から毎年受けております。

お陰様で一年間安心して

過ごさせて頂いております。

(70代)

◇50周年おめでとうござ

います。早くいろいろな

イベントが再開するのを

楽しみにしています。

(40代)

◇町長さんをはじめ議員

の皆さん毎日ご苦勞様で

す。町の為に頑張つて下

さい。

(70代)

◇伊奈町50年おめでとう

ございます。早くコロナ

が終わって平和な日々が

続いてほしいですね。

(60代)

◇コロナ不況の中、議会で

町民のことを考えてくだ

さりありがとうございます。

プレミアム付商品

券、沢山利用しています。

(40代)

◇初応募の答えが我ふる

さとで嬉しいのです。は

がきと切手もちゃんとみ

ました。町のためにご尽

力を感謝申し上げます。

(40代)

編集後記

◆新型コロナウイルス感染症は公式の世界最初の症例から1年が経ちま



した。まずは、医療・介護をはじめ社会を支える方々の尊厳に心から感謝と御礼を申し上げます。

「新生活様式」が打ち出され、見えない敵に対し「正しく恐れる」事を心がけるも、環境の変化が激しく心も身体も疲弊した昨年だったように思

います。今回の特集ページは、医療や介護現場で間断なき戦いをされている現場

をリポートしました。皆様の不安が少しでも払拭

されますことを願うのが特集です。感染症拡大防

止のため会う機会の減少で寂しさを実感している

方が7割との報道。自分のコミュニケーションで助けが

必要かもしれない人に手を差し伸べることで、自分

のためになることがあるとあります。「心の

絆」を更に固く、地域の力で希望溢れる年に。

議会広報委員会

- 委員長 上野 尚徳
- 副委員長 戸張 光枝
- 委員 高橋まゆみ
- 委員 山野 智彦
- 委員 大野 興一
- 委員 藤原 義春
- 委員 青木 久男

「伊奈町議会だより」も

マチイロ
で配信



植物油インキを
使用しています。



★議会だよりは再生紙を
使用しています。

読みやすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザイン書体を
採用しています。

